



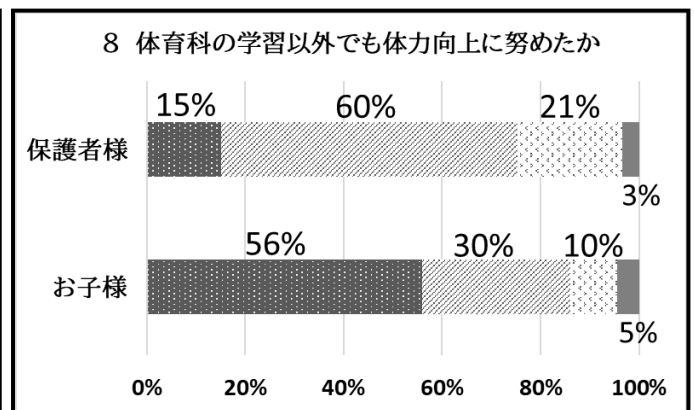
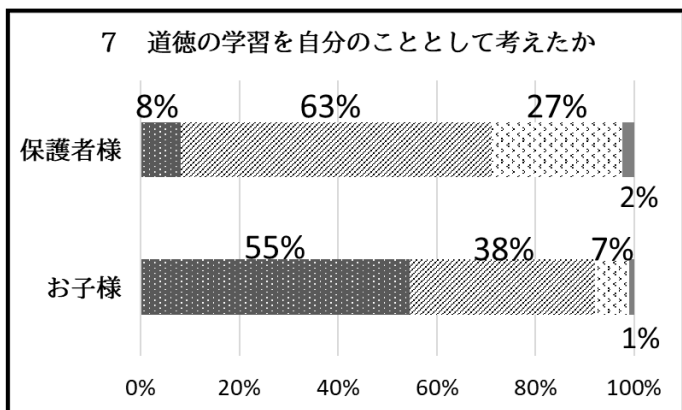
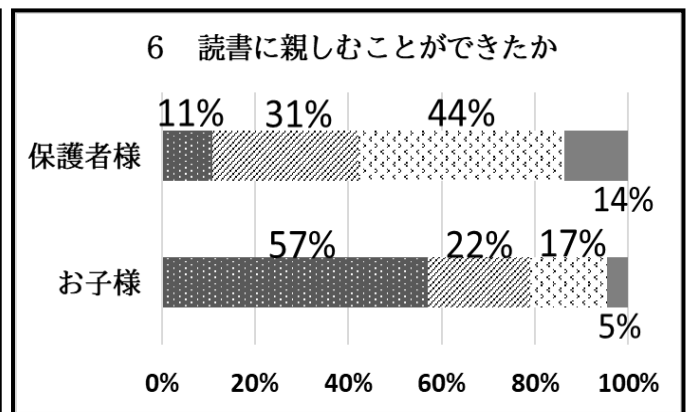
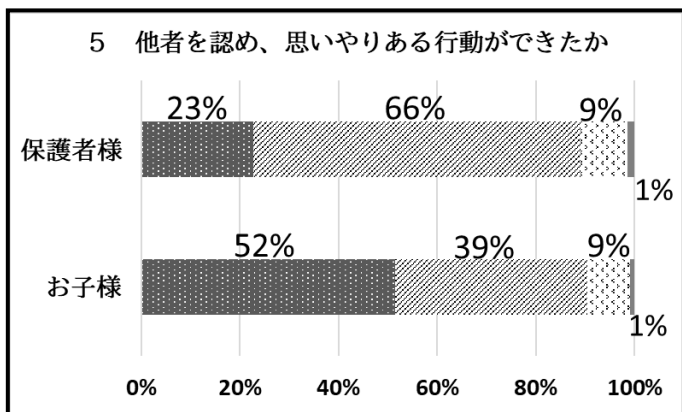
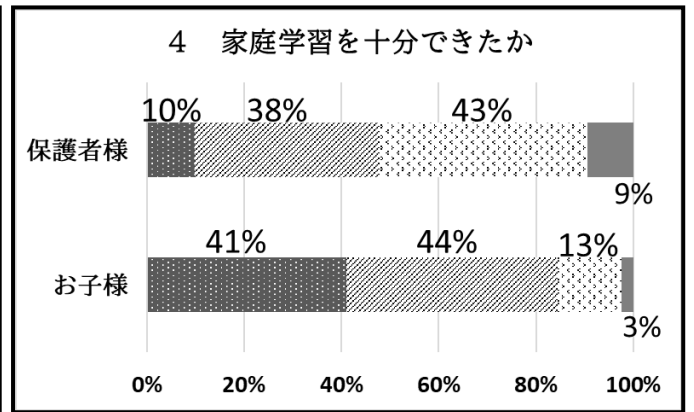
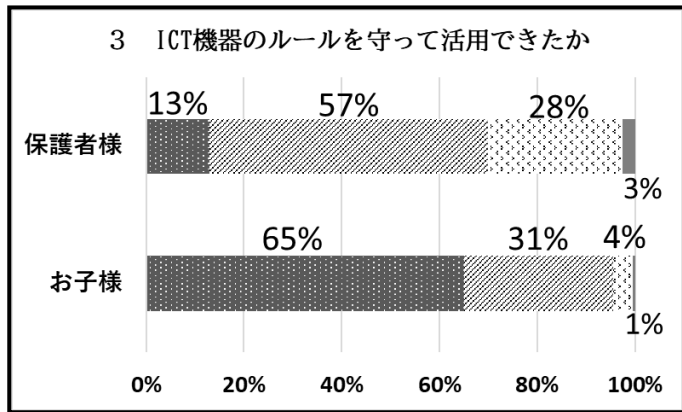
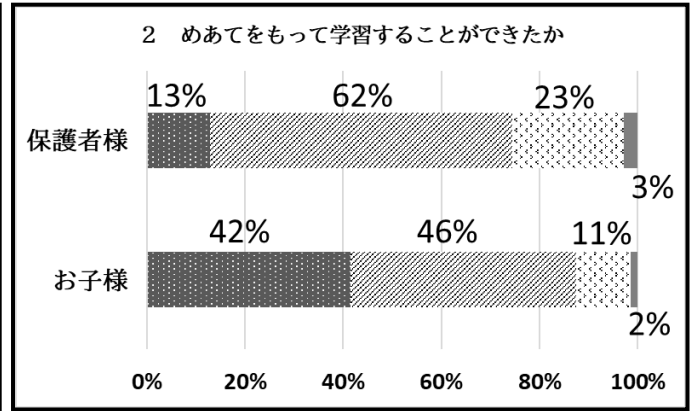
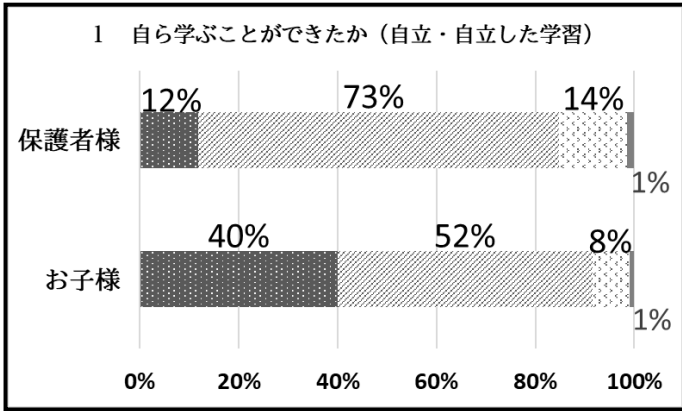
令和5年度前期学校評価

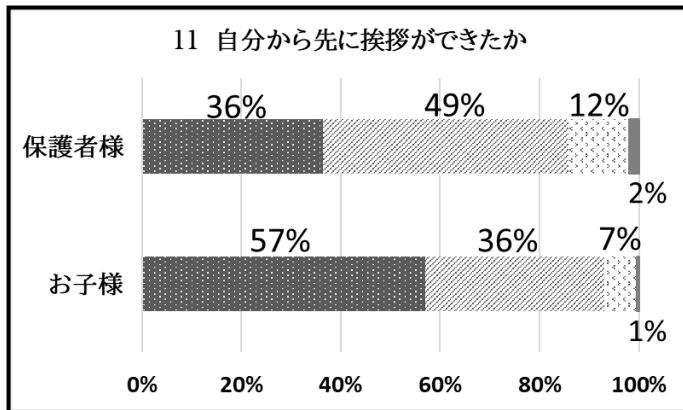
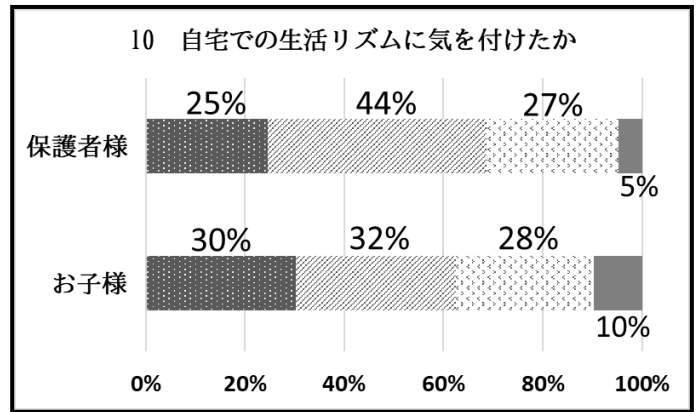
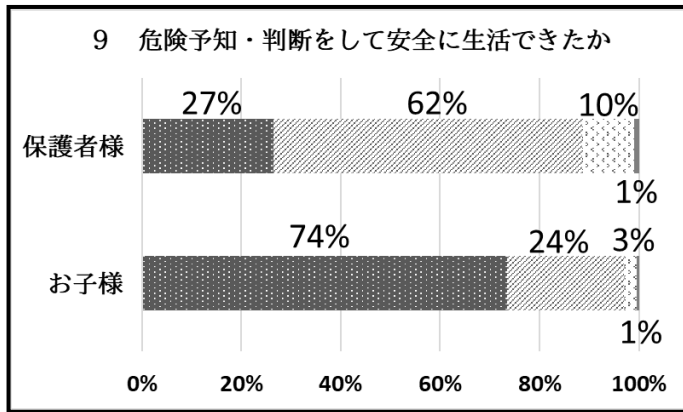
令和5年 10月
千葉市立椎名小学校
043(292)0007



9月に調査した「令和5年度前期学校評価」について報告いたします。 ※回収率 保護者：100% 児童：98%

凡例 :よくできた :できた :あまりできなかった :できなかった





12 記述のあったお子様の意見の抜粋

- 友達や兄弟姉妹とけんかをしてしまう。
家でも学校でも仲良く過ごしたい。
- 清掃のときにしゃべっている人など、やるべきことをやらない人がいる。
その人に注意しても、全く聞いてくれないととても悲しい、悔しい気持ちになる。
- 先生や友達がとても優しい。
- 学校に通うことが楽しい。

13 記述のあった保護者様の意見の抜粋

- 保護者が登下校を含め、学校敷地内に立ち入る際、各家庭に配付されている「保護者用の名札」を着用するルールがある。保護者とその他の方を見分けることができるように周知徹底してほしい。
- 預かっているとされた教科書が机の中にあたり、宿題がどこにあるかわからなかったりする。自分自身で身の回りの整頓について自宅でも言い聞かせるが、配慮をもう少しお願いしたい。
- 学校での宿題がギガタブのみで出された場合、子どもルーム内でギガタブを使用できないことを考慮してほしい。子どもルームに通う子どもだけが特別扱いとなることだけは避けてほしい。
- 子どもに家で1対1の状態では学習内容を教えると学習した内容を理解できることがある。宿題の量を個人によって調節するなど、家で学習を教える時間が確保できるなど、ありがたい。
- 手紙類はすぐるで送ってほしい。印刷する時間と紙のコスト削減にもなるのではないかな。
- 今までどおり、「すぐる」で様々な情報を連絡していただくとありがたい。
- 子どもができるようになったことが増えている。日々の先生方のサポートで楽しく通学している。
- 自然豊かな環境の中で田植え、ザリガニ釣り、稲刈りなど自然体験ができ、さらに友達や先生もいい人が多く、学校生活をとても楽しんでいる。
- 授業が楽しいし、先生の考えはこうだけど、これが唯一の答えではない、というものを示してくださいるので、答えは一つではなく、個々で違っていいんだということを学べているようである。
- 椎名小で過ごせる時間はあと半年だが、人手が必要なときなど感謝の気持ちをお返しできる機会があれば、声をかけてもらえると嬉しい。

14 今後の改善策

- 家庭での学習及び読書について、お子様が「やってみたい」と自主的に進めることができるように、お子様一人一人のよさや課題を踏まえて助言をしたり、お子様に合わせて支援したりと試行錯誤に努めます。また、いずみ号、お弓お話の会、図書委員会の企画、お子様に人気のある蔵書の購入を進め、お子様が本を読みたくなる工夫を今後はより一層充実させます。
- 現在、椎名小学校の校内研究で実践している「個別最適な学びと協働的な学びの一体」を推進し、お子様がめあてや必要感をもって学習し、自立・自律した学習者へ近付くことができるようにお子様の支援・指導について学校全体で改善していきます。 ※10月27日に千葉市全体へ研究報告
- 保護者様への情報共有や提供の方法については、様々な保護者様の声を聴きながら模索します。
- 前提として、「教育基本法 第10条」「こども基本法」にあるように、お子様の養育は御家庭が【第一義的責任】を有します。国や地方公共団体は支援をいたします。それゆえ、学校だけでなく、御家庭・学校・椎名小地域の皆様が互いを尊重し、皆で知恵を絞り、協力しながら、お子様たちのよいところや資質・能力を一步ずつ伸ばしていくことができるように椎名小教職員も尽力します。

今後もお子様が将来を生き抜くための【生きる力】と一人一人のよさを育てていきます。